

1人1台端末及びクラウド サービスの基本操作と 各教科等における活用事例

©NPEC 長崎県教育センター

1

アンケート機能の体験

2

体験するクラウドサービス①



Microsoft Forms

3

Microsoft Forms でできること



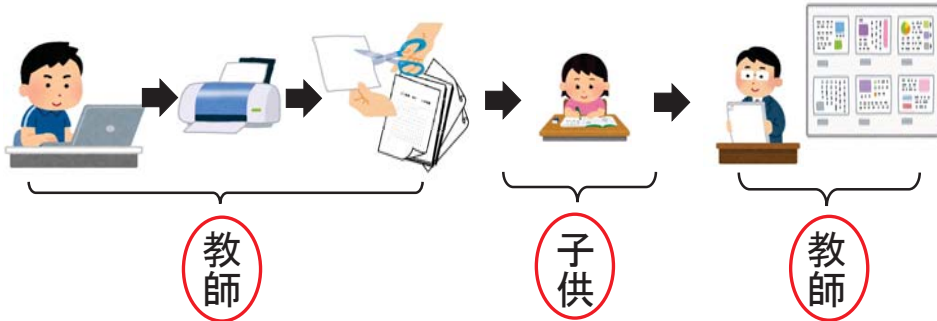
- アンケートやクイズ(小テスト)などの様式作成
- アンケート等回答の自動集約
- 集約結果の可視化(グラフ表示)
- 作成したアンケート等の公開範囲の設定など

4

活用事例 I

1. これまでのアンケートの実施のイメージ

アンケートの作成⇒実施⇒集約・掲示は、時間と手間がかかる



5

活用事例 I

2. 1人1台端末のよさ

- 子供の考えや経験を問うアンケートを簡単に実施したい。
- 子供の思いや考え、反応をすぐに確認したい。
- できれば、結果を素早く共有したい。

実現

時間短縮・校務の効率化

6

活用事例 I

演習

3. Microsoft Formsの起動

(1) Microsoft Office ホーム の起動

(2) Microsoft Forms  の起動

7

活用事例 I

演習

4. 新規フォームの作成



8

活用事例 I

演習

5. タイトルの入力

第5回 道徳科アンケート

以下の質問に教えてください。

+ 新規追加

9

活用事例 I

演習

6. 新規質問の追加

以下の質問に教えてください。

+ 新規追加

10

活用事例 I

演習

7. 記名用質問の作成

①回答形式の選択

+ 選択肢 テキスト 評価 日付

②質問事項の入力

1. 名前を入力してください

11

活用事例 I

演習

8. 選択式回答フォームの作成

2. あなたは約束を守るか守らないかで迷ったことはありますか

☐ ある

☐ ない

☐ わからない・覚えていない

この中から1つを選択する

12

活用事例 I

演習

9. 評価項目の作成

3. 今のあなたの気分を5段階で教えてください。

気分（低）：1 5：気分（高）



13

活用事例 I

演習

10. 作成したアンケートの確認



14

活用事例 I

演習

11. アンケートの実施

★提示するQRコードを各端末で読み込みましょう

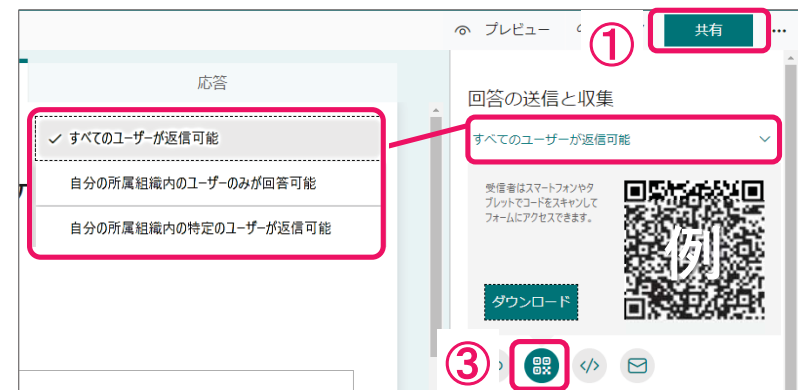


15

活用事例 I

演習

12. アンケートの配付 (QRコードの提示)



16

活用事例 I

演習

13. アンケートの回答 (QRコードの読み取り)

- (1) QRコードを読み取るアプリを起動する
- (2) 提示されたQRコードを読み取る
- (3) アンケートに回答する



17

活用事例 I

演習

14. 結果の確認



「応答」をクリック

- ・回答概要の確認 (円グラフ)
- ・個々の回答の確認
- ・Excelでの詳細分析



18

Microsoft Forms で意見の即時集約 & 可視化



19

グループウェアの体験

20

体験するクラウドサービス②



Microsoft Teams

21

Microsoft Teams でできること



- 掲示板機能を使った情報のやり取り
- アカウントのグループ化による共有範囲
(チームおよびチャネル)の設定
- ファイルの配付
- 課題の提出(回収)
- Web会議
など

22

Microsoft Teams の体験

○チームを作成(教師のみ)

演習

○チームに参加

演習

23

チームを作成

演習

1. Microsoft Teamsの起動

Microsoft Teams  のアイコンをクリック

24

チームを作成

演習

2. チームを作成

①「チームに参加/チームを作成」をクリック

👤 チームに参加/チームを作成

②「チームを作成」をクリック



25

チームを作成

演習

2. チームを作成

③ チームの種類を選択

子供を含まないチーム



子供を含むチーム

26

チームを作成

演習

3. 必要事項の入力(クラスを選択した場合)

チームを作成

教師はクラスチームの所有者で、学生はメンバーとして参加します。各クラスチームでは、課題とテストを作成したり、学生からのフィードバックを記録したり、Class Notebookで学生にメモ用のプライベートスペースを与えたりすることができます。

名前

学級名や教科等を入力する

説明 (オプション)

このチームに関する説明を記載してください

チームの説明を記載する

入力終了後、「次へ」をクリック

次へ

27

チームに参加

演習

1. Microsoft Teams の起動



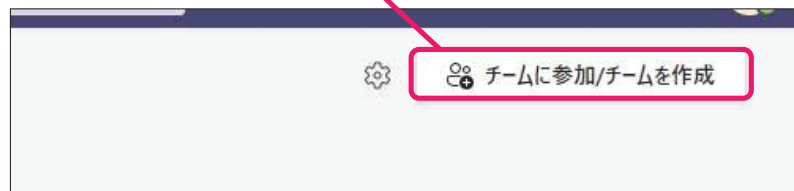
「チームコード」を用いてチームに参加

28

チームに参加

演習

2. 「チームに参加/チームを作成」をクリック



29

チームに参加

演習

3. コードを入力してチームに参加



「コード」を入力

30

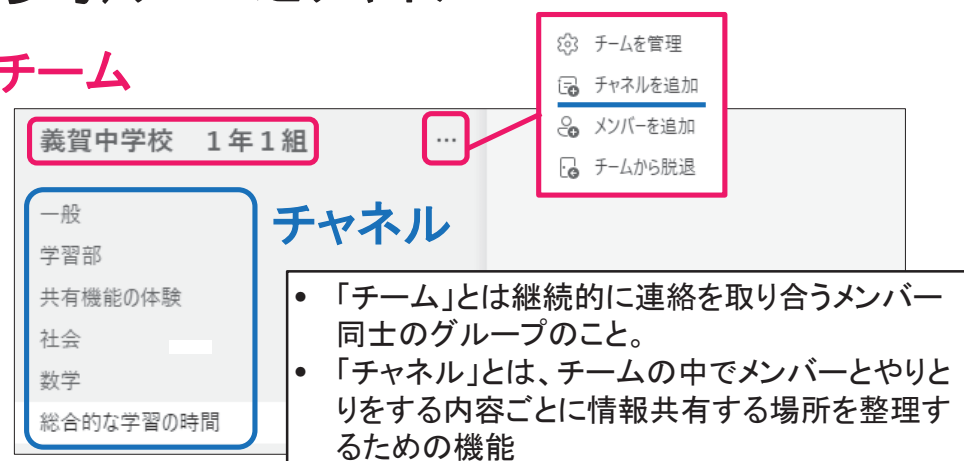
(参考) チームコードの確認方法



31

(参考) チームとチャンネル

チーム

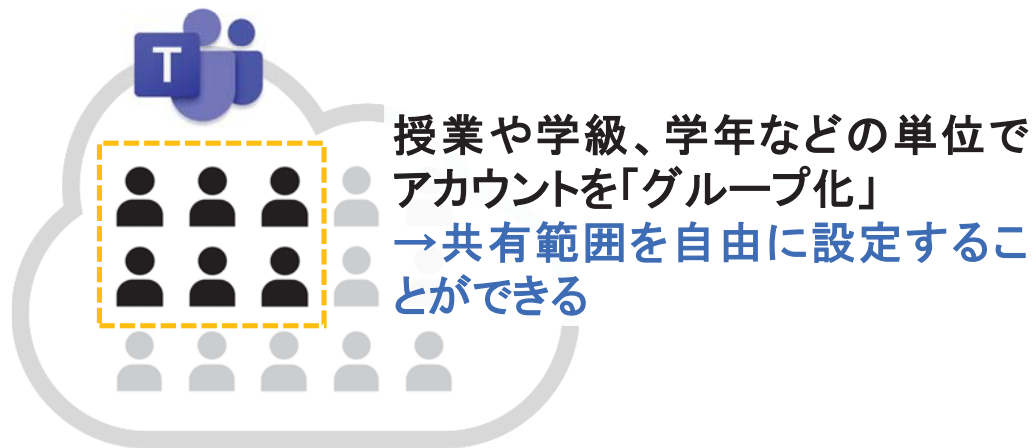


チャンネル

- 「チーム」とは継続的に連絡を取り合うメンバー同士のグループのこと。
- 「チャンネル」とは、チームの中でメンバーとやりとりをする内容ごとに情報共有する場所を整理するための機能

32

Microsoft Teams で共有範囲を決める



33

共有機能の体験

34

各種ファイルを共有して、複数人で共同編集



35

体験するクラウドサービス③



Microsoft PowerPoint

36

Microsoft PowerPoint とは



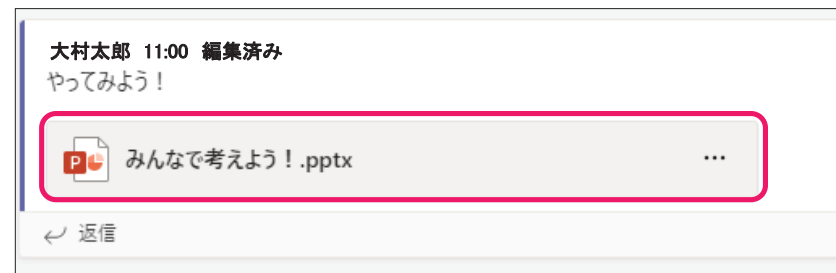
- ・プレゼンテーションソフト
- ・スライドの作成、編集、共同作業
- ・コメント機能による意見の書き込み

37

共同編集の体験

演習

1. 「共有機能の体験」のチャンネルにアクセスして、「みんなで考えよう！.pptx」を開く。



38

共同編集の体験

演習

2. 自分の番号のスライドを選択



39

共同編集の体験

演習

3. 共同編集の方法



① 描画 をクリック

② ペン をクリック

③ Noと同じ色を選択

例) No. 1 (奇数) → 赤色
No. 2 (偶数) → 青色

40

共同編集の体験

演習

4. 体験内容

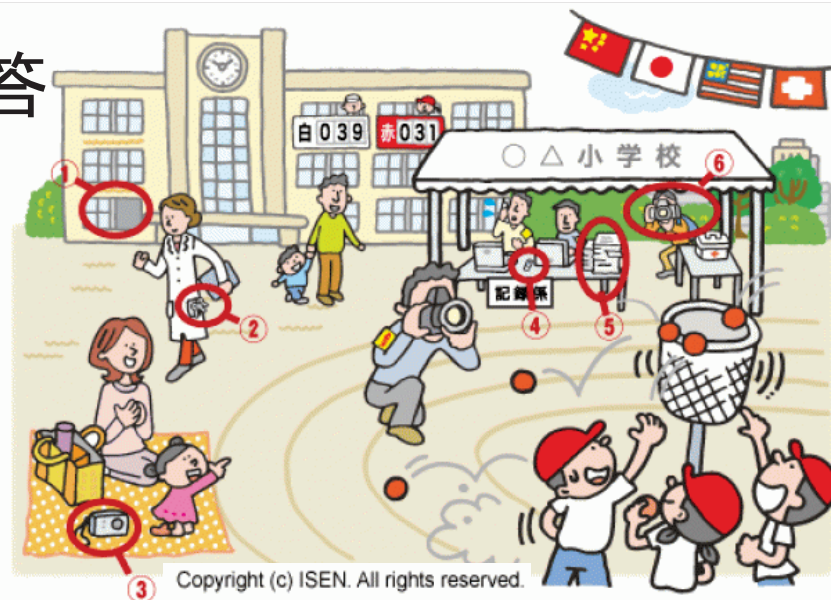
ミッション

情報漏えいの恐れがあるもの、子供たちの安全を脅かす恐れがあるものにペンで丸を付けましょう。

※全部で6箇所

41

解答



42

活用事例Ⅱ

1. 職場体験学習のまとめ

- 限られた子供だけでグループ活動が進む



- 子供の意見の可視化が難しく、意見交換が深まらない
- 教師はグループの意見交換を見取ることが難しい

43

活用事例Ⅱ

2. 1人1台端末のよさ

- 限られた生徒だけでグループ活動が進む
- 生徒の意見の可視化が難しく、意見交換が深まらない
- 教師はグループの意見交換を見取ることが難しい

改善

協働学習における意見の可視化

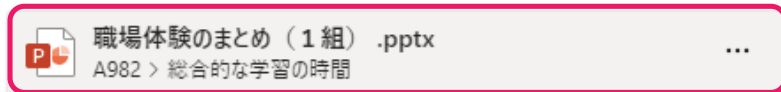
44

活用事例Ⅱ

演習

3. 「総合的な学習の時間」のチャンネルにアクセスし、「職場体験のまとめ(1組).pptx」を開く

大村太郎 11:00 編集済み

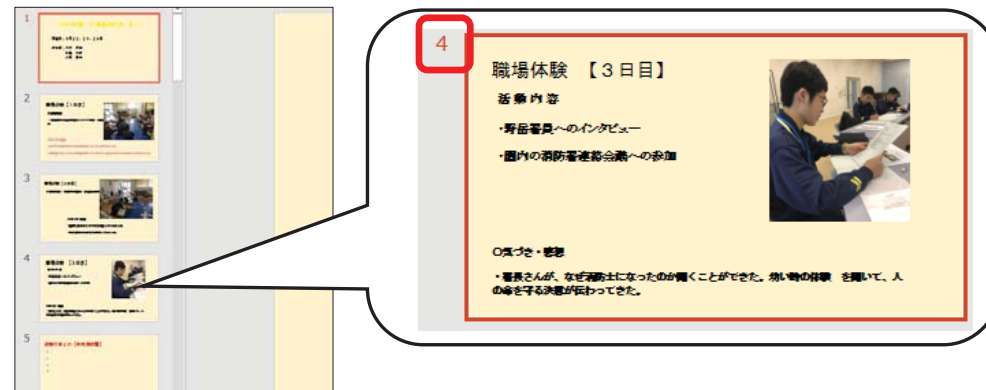


45

活用事例Ⅱ

演習

4. ご自身の番号(No.)のスライドを選択



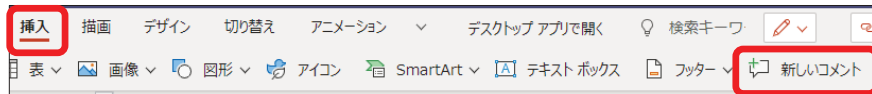
46

活用事例Ⅱ

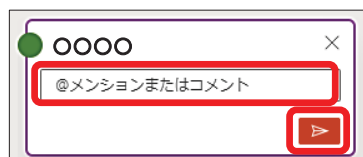
演習

5. コメントの記入

- ①「挿入」→「新しいコメント」をクリック



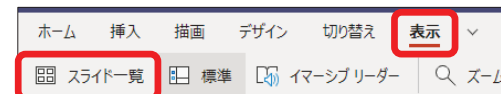
- ②コメントを入力→「投稿」をクリック



47

(参考)スライド表示の切り替え

「表示」→「スライド一覧」



48

ファイル共有によるメリット



49

共有機能はその他のサービスでも利用可能



Microsoft Word



Microsoft Excel

50

(参考) GIGAスクール構想Webページの紹介



https://www.edu-c.news.ed.jp/?page_id=328

51

(参考) GIGAスクールWebページの紹介



52